

## 採択拠点の拠点形成概要及び採択理由

【分野名：学際、複合、新領域】

大 学 名	神奈川大学	整理番号	J - 1
拠点のプログラム名称	人類文化研究のための非文字資料の体系化		
中核となる専攻等名	歴史民俗資料学研究科歴史民俗資料学専攻		
事業推進担当者	(リダー) 福田 アジオ 外18名		
<p>(拠点形成の概要)</p> <p>本拠点形成計画は、日本常民文化研究所の70年にわたる調査研究の蓄積と新たな構想の下に設置された歴史民俗資料学研究科の研究者養成の実績を基礎に、文字に表現されない人間諸活動の資料化とその体系化を行うことで人類文化研究の新たな地平を開き世界的に貢献することを目的とする。併せて非文字資料を解析する若手研究者の育成はもちろんのこと、非文字資料に専ら依拠する博物館専門職員（学芸員）等の高度専門教育の推進を図る。人間諸活動の表現を 図像、身体技法と感性、環境と景観の三つに大きく分け、それぞれの資料化の方法と解析方法を研究し実践すると共に、各資料群のデータを広く世界に提供する。さらに、資料の相互関係を確定し、文化情報発信の新技术を開発し実験を行う。その成果を基礎に、世界的な非文字資料研究センターとして本拠点が永く学術的貢献を果たし、研究と教育を融合し国際的に開かれた大学を追求する本学の基本方針を具体化することを期している。</p>			
<p>(採択理由)</p> <p>非文字資料の収集・整理・体系化は、日本常民文化研究所とわが国唯一の歴史民俗資料学専攻大学院をもつ神奈川大学が拠点となることが最もふさわしい。非文字資料を体系化する普遍的な方法は未だ確立されておらず、きわめて独創的な試みであり、その成果が期待される。メンバーには優れた研究実績を備えた人材がそろっており、研究教育を遂行するうえでも十分にポテンシャルがある。</p>			